

令和6年度 学校経営方針

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）

- 一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。
- 家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。

1 学校教育目標

- (1) 心豊かな人間性を培うとともに、たくましく生きるための健康や体力を育てる。
- (2) 自ら学び自ら考える力を定着させるとともに、社会的、職業的自立への意欲を育てる。
- (3) 社会生活及び職業生活に必要な基礎基本的知識・技能や態度・習慣を育てる。

2 校 訓 目指す生徒像

自分からすすんで努力し、礼儀正しく健康で、みんなと協和できる人

3 経営の基本方針 目指す学校像

(1) 生徒にとって成長が実感できる学校

学校教育目標達成のために、専門性の向上に努めるとともに、生徒及び保護者の立場にたった全教職の協力体制による指導を展開し、生徒の自己肯定感を高める指導を展開しながら、地域社会で活躍できる人材を育てる。

- 心豊かな人間性を培うとともに、たくましく生きるための健康や体力を育てる。
- 自ら学び自ら考える力を定着させるとともに、社会的、職業的自立への意欲を育てる。
- 自分の得意・不得意を理解しながら、将来の自己実現に向けた努力を継続しようとする意欲や態度を育てる。

(2) 個々の進路実現を目指し徹底した進路指導を行う学校

産業科として、地域社会と協働したキャリア教育により、多様な生徒の適性と可能性を伸ばすとともに、職業教育を通して、適切な進路選択ができるよう、進路指

導の充実に努める。

- 社会生活及び職業生活に必要な基礎基本的知識・技能や態度・習慣を育てる。
- 分かりやすい授業づくりに努めるとともに、地域を学びの場とする産業現場等における実習、及び専門教科の充実に努める。
- 専門教科製品「2 KOYO PRODUCTS」のブランド化の充実・全国発信、国家資格クリエーティング師免許等各種資格取得を目指す。

(3) 安全で安心できる学校

自他の生命を尊重し、日常生活全般において安全な生活を送る態度や能力を身に付けることができるよう、安全教育の充実に努める。

- 生徒運営による二高養祭及び生徒主体によるいじめ防止活動等の生徒指導の充実に努める。
- 基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、互いの違いや特性を尊重しながら、学びを深めようとする意欲や態度を育てる。
- 寄宿舎生活における人間関係の構築及び生活力の向上を図る。

(4) 信頼と期待に応える学校

校外の関係者との連携を密にするとともに、スポーツ・文化芸術活動の充実に努め、生徒の自己実現と地域から信頼される教育活動を推進する。

- 保護者、地域社会、事業所等の関係機関とより強固な連携を図るとともに、コミュニティ・スクールや出前ガイダンス、体験入学、学校ホームページ等をとおして本校の魅力づくりを進め、情報発信する。
- 部活動の充実と特別支援学校総合スポーツ大会への全校参加、全国特別支援学校文化祭や高等学校総合文化祭への参加を積極的に進める。

4 各学年及び寄宿舎の目標

(1) 第1学年

二高養生としての自覚を育て、望ましい生活習慣と基礎的、基本的な学力を養うとともに、将来の社会的、職業的自立に必要な生活経験の拡大を図る。

(2) 第2学年

中堅学年としての自覚を育てるとともに、望ましい生活習慣の確立や基礎学力の向上、並びに将来の社会的、職業的自立に必要な基礎的知識・技能の習得及び態度・習慣の形成を図る。

(3) 第3学年

最高学年としての自覚を育て、充実した学校生活の確立に努めるとともに、将来の社会的、職業的自立に必要な基礎的知識・技能の習得及び態度・習慣の定着に努

める。

(4) 寄宿舎

寄宿舎生活における集団生活を通して、よりよい人間関係の構築や、節度ある態度の育成を図り、自ら努力することの大切さを理解できるようにするとともに、将来の社会人として必要な生活習慣の定着に努める。

5 本年度の重点事項

(1) ICT機器を活用した楽しく分かる授業づくりの推進

- ①校内ICT研修会の充実
- ②ICT機器を活用した授業実践の蓄積と共有
- ③ICT環境の整備

(2) キャリア教育を通じた全教職員による進路指導

- ①一人一人に合った実習先の選定
- ②専門教科、流通サービス、職業等における進路実現に向けた指導の充実
- ③進路に関する学習会の充実

(3) 生徒の主体性重視と社会性につなげる生徒指導

- ①生徒が主体となったいじめ防止活動の推進
- ②生徒会活動や学校行事をとおした社会性の醸成

(4) 特色ある学校づくりと魅力発信

- ①中学校や就労先への魅力発信
- ②2KOYO PRODUCTS全国発信
- ③来校者へのPR

キャッチフレーズ 「分かる！二高養」

- ・ 入口の中学生、学習活動中の在學生、出口の地域、それぞれが「分かる！」魅力ある学校づくり
- ・ 「こどもまんなか」の建設的なコミュニケーション
- ・ 健康と家族の安定第一